

Synopsys TIS Pro

正確な光の反射率、透過率、吸収率の測定に

概要

- 複数の入射角に対する可視スペクトル全域の光学散乱を正確に捉える実用的な装置
- 光学系に使用される表面や材料の反射率、透過率、吸収率を測定
- 測定データを Synopsys の光学ソフトウェアにインポートすることで高精度な製品シミュレーションが可能に

製品説明

Synopsys TIS Proは、反射率、透過率、吸収率を効率的に測定する光学散乱装置です。この全自動型の装置は、迷光を制御する筐体に組み立てられた積分球と分光検出器を内蔵しており、高速かつ正確な測定結果を得ることができます。Synopsys TIS Proは、さまざまな入射角に対する可視スペクトル全域の表面や材料の光学特性(反射率、透過率、吸収率)を測定できます。

Synopsys TIS Proは、Synopsys Mini-DiffおよびSynopsys REFLET 180S製品と組み合わせて使用することにより、BSDF(双方向散乱分布関数)とTIS(全内部散乱)データを含めて、表面や材料の散乱特性を完全に評価できるエンド・ツー・エンドソリューションを提供します。

Synopsys TIS Proの測定データを光学設計ソフトウェアにインポートすることで、現実的な製品シミュレーションが可能になります。



図1: Synopsys TIS Proの筐体と装置 (写真はプロトタイプのため、最終デザインとは異なる場合があります。)

Synopsys TIS Proの仕組み

表面または材料のサンプルを装置に設置後、Synopsys TIS Proソフトウェアを使用して、測定する入射角を指定し、測定を開始します。光源とサンプルの回転ステージは指定した入射角に応じて回転します。その後、Synopsys TIS Proがサンプルに光を当て、分光検出器が積分球からの出力信号を指定位置で収集します。

標準的なキャリブレーション測定を用いて、Synopsys TIS Proソフトウェアがサンプルの反射率、透過率、吸収率の値をポスト処理して計算します。このデータを表示、保存、光学設計ソフトウェアにエクスポートして、高精度な製品シミュレーションを可能にします。

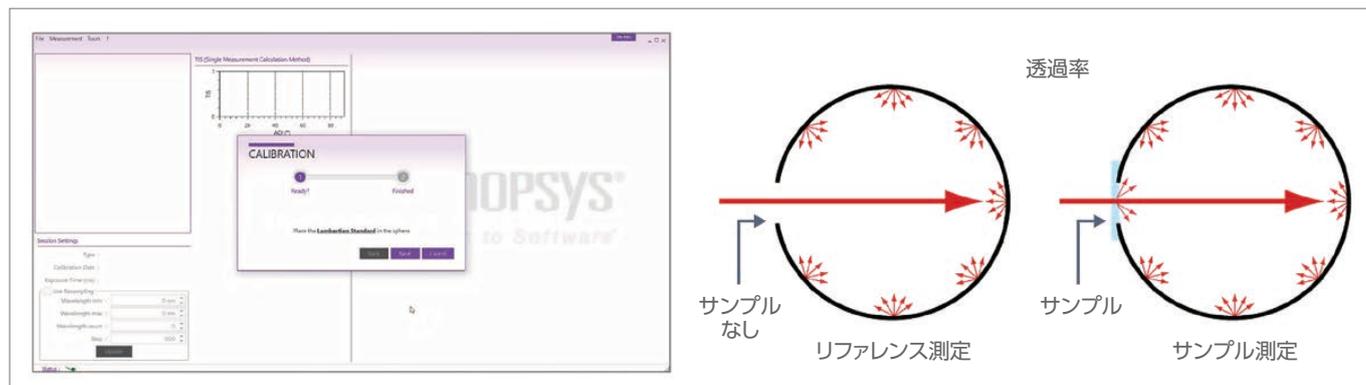


図2: Synopsys TIS Proソフトウェアと透過率測定原理

アプリケーション例

Synopsys TIS Proは、光学系における表面や材料の影響を評価するのに適しています。

- 自動車設計または一般照明システム用の反射板 / 拡散板材料の特性評価
- 生産における品質管理の評価
- 航空宇宙用光学部品に使用されるコーティングの迷光解析
- フォトリソグラフィックレンドリングに取り込むための分光特性の測定
- 化粧品の光学特性の調査
- 多くの入射角に対する材料の特性評価

これらのアプリケーション例やその他のアプリケーションについて確認されたい方は、お問い合わせください。

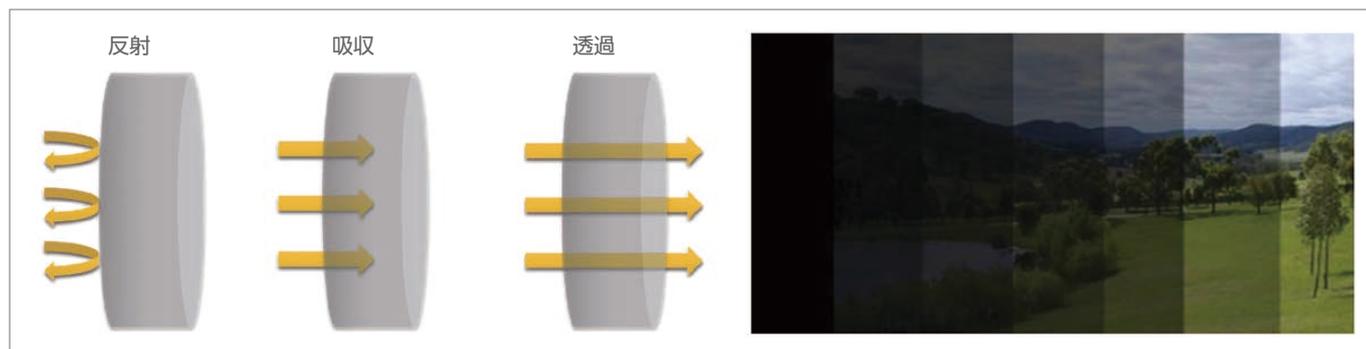


図3: TISによるグレードの変化

スペクトル測定

Synopsys TIS Proは、ハロゲン光源と反射率および透過率用の分光検出器を使用しています。これにより、完全な波長依存性の測定が可能になります。測定結果は、ソフトウェア上で2Dプロット表示されます。(各入射角、波長に対するTIS)

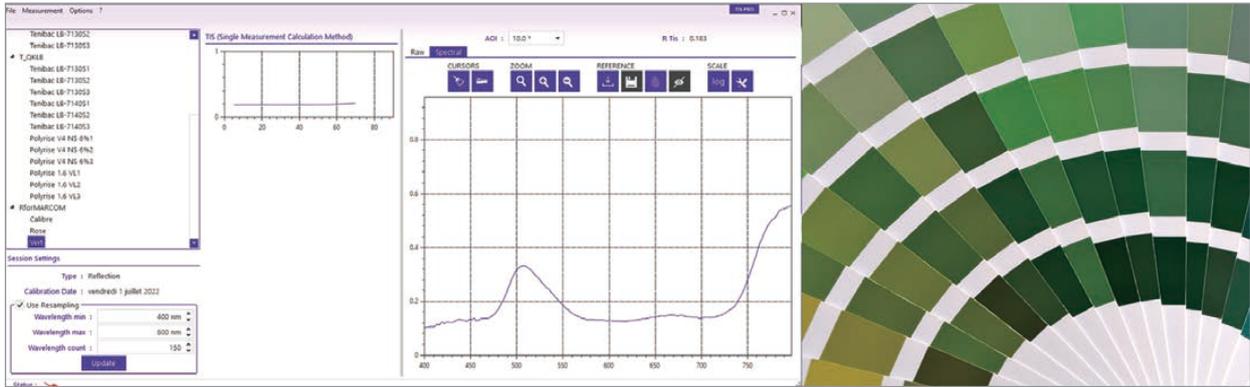


図4: 緑色サンプルの分光反射率の測定例

反射材

Synopsys TIS Proは、複数の入射角に対する可視スペクトル全域の反射率を含むTISを測定します。

- 2段階のキャリブレーション (迷光を相殺するための暗信号のキャリブレーションと、既知のリファレンス標準による分光光度計の応答のキャリブレーション) 後に測定が可能になります。
 - 一般照明用のアルミなどの反射板
 - 自動車用塗料、化粧品用塗料
 - 拡散材ソケット
 - 宇宙用光学部品を含む、光学マウントなど
- 測定した反射率の値をテキストファイルで保存することができます。
 - ソフトウェアから直接TIS比較を行うことができ、サンプル間の比較が可能
 - Synopsys TIS Proソフトウェアは、異方性材料の測定も可能

ブラックコーティングの測定例

反射材は、入射面によって複雑な挙動を示すことがあります。Synopsys TIS Proでは、さまざまな入射角の反射特性を捉えることができます。

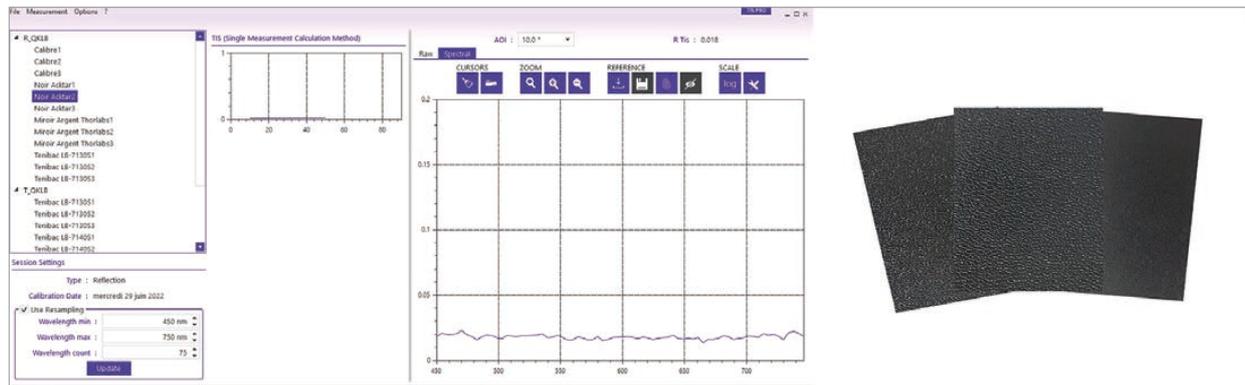


図5: ブラックコーティングの分光反射率の測定例

透過材

Synopsys TIS Proは、複数の入射角に対する可視スペクトル全域の透過率を含むTISを測定します。

- 透過率測定も反射率測定と同じ光源を使用しています。
- 2段階のキャリブレーション (迷光を相殺するための暗信号のキャリブレーションと、サンプル無しでの分光光度計の応答のキャリブレーション) 後に下記のような拡散材の測定が可能になります。
 - ダイクロイックフィルター
 - 色付き拡散プラスチック
 - オパールガラス

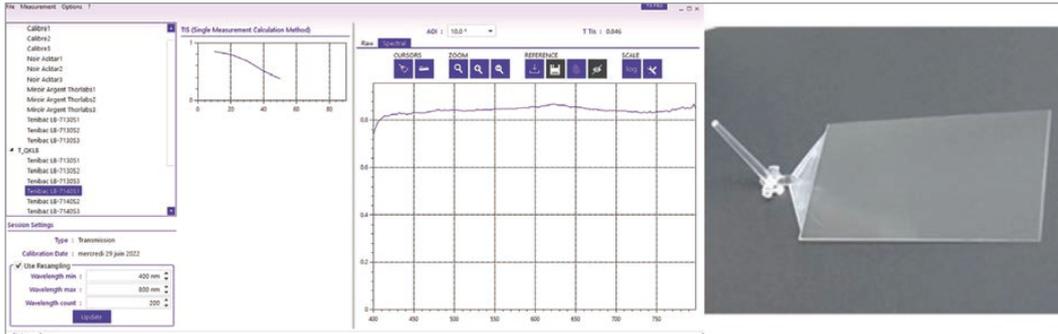


図6: 透過材の測定例

反射材と透過材

Synopsys TIS Proは、拡散板の吸収測定を行い、照明設計ソフトウェアやフォトリアリステック・シミュレーションで直ぐに使用できる反射率および透過率 (RT) ファイルを作成できます。



図7: Synopsys TIS Pro の測定データにより、精度を向上できる設計製品のフォトリアリステック・レンダリングの例

製品構成

Synopsys TIS Proには、以下の内容が含まれます。

- キャリブレーション用サンプル×1
- 統合ソフトウェア
- 高精度分光光度計
- 硫酸バリウムを塗布した積分球
- 迷光を防止する筐体

技術仕様

Synopsys TIS Pro技術仕様	
光源	ハロゲン150W - 3200°K
検出器	340 nm-850 nm分光光度計
積分球	直径8インチの球体
入射角	RとTで0°から70°までのカスタム0.1°ピッチ
キャリブレーション時間(1入射角につき)	1秒
測定時間(1入射角につき)	1秒
結果	<ul style="list-style-type: none"> • ダイナミックレンジ • 最小TIS検出量 • 精度 • 繰り返し精度と再現性
データ交換	テキスト表形式/LightTools形式
外形寸法、重量	40×70×50cm(H×L×D)、15kg



日本シノプシス合同会社

〒158-0094 東京都世田谷区玉川2-21-1 二子玉川ライズオフィス e-mail : osg_sales_japan@synopsys.com